

令和6年度第10回看護研究倫理委員会議事要旨

日時 令和7年3月17日(月) 16:30～17:00
場所 WEB会議(Microsoft Teams) ゼブラ棟2階多目的室④
出席者 ■伊藤委員長 ■橋本委員 ■古賀委員 ■竹下委員 ■大矢委員
□藤谷委員 ■飯塚委員 ■三宅委員 ■原委員 ■小中委員
■山根委員
(■が出席、□が欠席を表す。)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく5名以上の出席を得て成立した。

議題

1. 「島根大学医学部看護研究倫理委員会業務手順書」の一部改正について
事務局より資料1-1、資料1-2に基づき、「島根大学医学部看護研究倫理委員会業務手順書」の改正について説明があった。
主に、第9回看護研究倫理委員会において、ご指摘いただいた通り内容を修正し、医学研究倫理委員会の関係者の方々へ確認を行った旨の説明が行われた。
審議の結果、原案のとおり承認することとした。
2. 看護研究実施状況報告書、終了報告書の対応案について
事務局より資料2-1、資料2-2、資料2-3に基づき、看護研究実施状況報告書、終了報告書の対応案について説明があった。
委員からは、医学研究倫理委員会と同様に、研究終了後半年以内に終了報告がない場合は、当該研究責任者は終了報告が提出されるまで、新規研究に関する申請を受け付けないようにすべきだと意見があった。
審議の結果、看護研究実施状況報告書、終了報告書の対応案について、承認することとした。併せて、研究終了後6か月以上終了報告がない場合は、当該研究責任者から終了報告が提出されるまで、新規研究に関する申請を受け付けないようにするべきという意見については関係者と協議を行うこととした。
3. 来年度の委員会の体制について

事務局より資料3に基づき、来年度の委員会の体制について説明があった。主に、臨床看護学講座の橋本教授に代わって、山本教授が委員になられることに加え、委員長である伊藤教授が継続することについて説明があった。審議の結果、原案のとおり承認することとした。

報告事項

○審査結果について

- 1) 申請者：地域・老年看護学講座 宇都宮 咲子
課題名：老年看護学実習Ⅰにおける受け持ち患者と看護技術経験の実態
審査結果：承認（令和7年2月27日付）
- 1) 申請者：医学系研究科看護学専攻 廣澤 有香
課題名：在留日系ブラジル人労働者の慢性疾患罹患予防に関するヘルスリテラシーの実態調査
審査結果：承認（令和7年3月12日付）

○審査結果について（変更申請）

- 1) 申請者：医学系研究科看護学専攻 大國 慧
課題名：地域在住の統合失調症を有する方における服薬行動と自分らしさの関連
審査結果：承認（令和7年3月6日付）

○終了報告書について

令和7年2月提出：1件

○次回の委員会について

令和7年4月21日（月）16：30